



◀ むらさきけまん
(けし科)



▲ 花弁は4枚、後方は距となる。花は紅紫色がふつうだが白っぽいものもある。寺の天井からつるす金銅製の飾りに似る。

花期 4~6月

草たけ 20~40cm

生育地 道ばた、林のへり、草地

みつばつちぐり(ばら科)



▲ 茎は地面をはい、葉は全て3小葉よりなり、花は黄色5弁花。

花期 4~6月

草たけ 10~20cm

生育地 あぜみち、草原、土手



▲ ほとけのざ(しそ科) ▶

葉は対生で左右から茎をつつみ、その基部に紅紫色の2cm位の唇形花をつける。春の七草のほとけのざはキクの仲間です。

花期 4~6月

草たけ 10~30cm

生育地 畑、道ばた、土手

